



サイクル腐蝕試験機(板橋理化工業株式会社製 BQ-I型)

本装置は塩水噴霧、乾燥、湿潤、外気導入を任意の順番・時間(分単位)でサイクルを組み合わせて試験し、塗料、金属、鋼材等の腐蝕促進を行う試験機です。JISH8502:1999、JISK 5600-7-9:2000(サイクルD)、JASO M609-91、JASO M610-92、ASTM B117およびJIS Z 2371:2000等の試験が可能です。

槽内寸法	800×600×500mm
塩水噴霧	RT+10~50℃
湿潤	+50℃ 95%
熱風乾燥	RT+10℃~80℃

ドラフトチャンバー(株式会社島津理化 PSD-150型)

本装置は化学分析における前処理等の実験によって排出される、有害ガス等の除去を行うための装置である。装置の腐食等から来る混入物を防ぐために装置全体を塩化ビニル製にしており、安定した実験を行うことが可能である。

外装および構造体素材	塩化ビニル製
内装素材	耐熱性塩化ビニル製(80℃以上)
使用環境	過塩素酸・ふっ化水素酸が使用可能
装置間口	1500mm

